

当館職員の新型コロナウイルス感染について

1 概要

3月30日（火）夕方、国立国会図書館東京本館（東京都千代田区永田町）の職員1名が、新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

なお、当該職員は入院療養中です。

2 経緯

3月21日（日）発熱症状を発症

3月29日（月）PCR検査を受検

3月30日（火）陽性が判明

3 職員の従事状況等

当該職員は、国立国会図書館東京本館において内部業務に従事しておりますが、発症前の2週間、来館利用者及び国会関係者との接触はありません。

なお、当該職員の最終出勤日は3月19日（金）です。

今後とも、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点及び職員の健康保持を最優先に、的確に対応してまいります。

●本件問合せ先

総務部総務課広報係 03-3506-3307（直通）